

山添村

山添村のまちづくりについて



平成30年4月11日

からす天狗の

てんまる

西豊地区のまちづくり

● まちづくりの背景

- ・ 村随一の観光資源である「フォレストパーク神野山」へは多くの方が来場されるが、サービス拠点施設の充実や商品が少ないこと等が課題となっている。
- ・ 過疎化による人口減少、進学、就職を機に、村外へ移り住む若者の増加による地域のコミュニケーション（繋がり）の希薄化を懸念し、旧西豊小学校区の五大字で構成された「西豊地区振興会」が設立され、「旧西豊小学校」を拠点に寺子屋、星空観察会、盆踊り等を実施している。
- ・ 生産者の高齢化・後継者不足により、特産である「大和茶」の生産が減少している。また、大和茶以外の産業が少なく、村内での雇用の確保が困難であるとともに、耕作放棄地が増加している。
- ・ 名阪国道・県道奈良名張線へのアクセス、村内アクセスの整備が不十分である。

● まちづくりのコンセプト

**「フォレストパーク神野山」・「旧西豊小学校」による
産業・観光の振興と、住民の生きがい・交流の創出**

西豊地区振興会と協力し、「フォレストパーク神野山」と「旧西豊小学校」の2拠点を、交流や雇用を創出する拠点として再構築し、元気で生きがい・やりがいのあるまちづくりを進める。

● 取り組みのイメージ

① 「フォレストパーク神野山」における事業の推進

- ・ 「フォレストパーク神野山」内の施設である直売所・チャレンジショップ・情報発信拠点である森林科学館・映山紅の運営の充実
- ・ 「フォレストパーク神野山」に訪れる新たな観光客の誘致
(めえめえ牧場を中心とした観光のブランディング化、鍋倉溪などの魅力発信)
- ・ 星空のつどい・流星群観測会など、星空をテーマにしたイベントの拡充
- ・ 神野山山頂や周辺の支障木の伐採、植栽による景観の整備
- ・ 名張市、宇陀市、山添村、曾爾村、御杖村、東吉野村が連携し、広域観光の振興を図るため設立された連携組織「東奈良名張ツーリズム・マーケティング」を通じての情報発信
- ・ 名阪国道・県道奈良名張線からのアクセスの整備

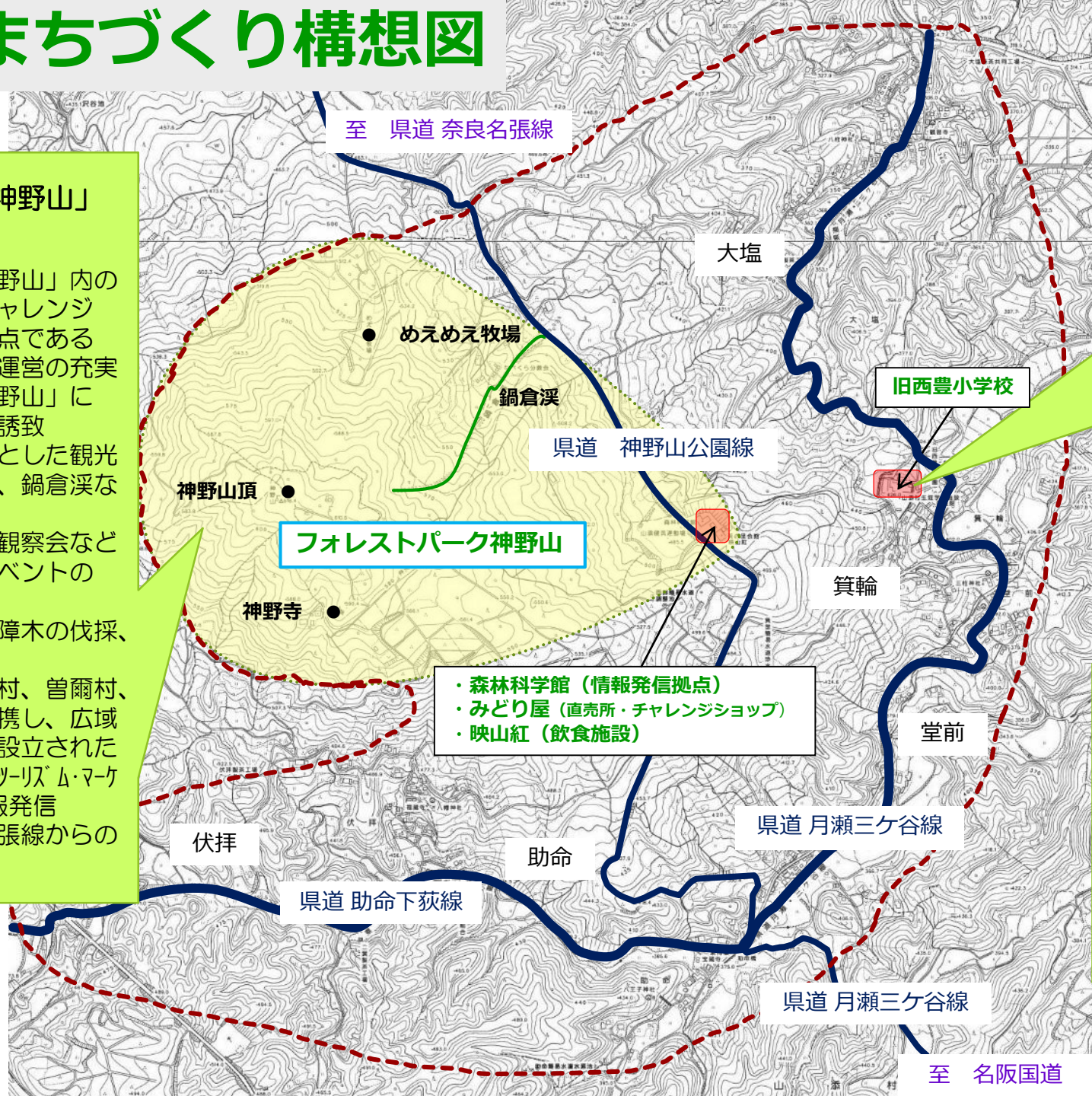
② 地場産業の活性化による住民のやりがいや雇用の創出

- ・ 「大和茶」・「まめ」などの地域資源を活用した新たな特産品の開発などによる6次産業化の推進
- ・ 新規就農者の受け入れによる後継者不足の解消
- ・ 空き家を活用した民宿・民泊の経営を目指す移住・定住者の受け入れ

③ 「旧西豊小学校」の整備

- ・ 「旧西豊小学校」を活用した、地域コミュニティ機能・学習機能・移動保健室など地域住民が集う機能整備と加工所の整備
- ・ 災害時における広域避難所としての機能の充実
- ・ 村内からのアクセスの整備

西豊地区まちづくり構想図



■「フォレストパーク神野山」における事業の推進

- 「フォレストパーク神野山」内の施設である直売所・チャレンジショップ・情報発信拠点である森林科学館・映山紅の運営の充実
- 「フォレストパーク神野山」に訪れる新たな観光客の誘致（めえめえ牧場を中心とした観光のブランディング化、鍋倉溪などの魅力発信）
- 星空のつどい・流星群観測会など星空をテーマにしたイベントの拡充
- 神野山山頂や周辺の支障木の伐採、植栽による景観の整備
- 名張市、宇陀市、山添村、曾爾村、御杖村、東吉野村が連携し、広域観光の振興を図るため設立された連携組織「東奈良名張ツーリズム・マーケティング」を通しての情報発信
- 名阪国道・県道奈良名張線からのアクセスの整備

■「旧西豊小学校」の整備

- 「旧西豊小学校」を活用した、地域コミュニティ機能・学習機能・移動保健室など地域住民が集う機能整備と加工所の整備
- 災害時における広域避難所としての機能の充実
- 村内からのアクセスの整備

■地場産業の活性化による住民のやりがいや雇用の創出

- 「大和茶」・「まめ」などの地域資源を活用した新たな特産品の開発などによる6次産業化の推進
- 新規就農者の受け入れによる後継者不足の解消
- 空き家を活用した民宿・民泊の経営を目指す移住・定住者の受け入れ

● 基盤となる取り組みイメージ

